

WebARENA コンテナサービス スタートアップマニュアル

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

更新日：2018年2月20日

コンテナサービスマニュアル

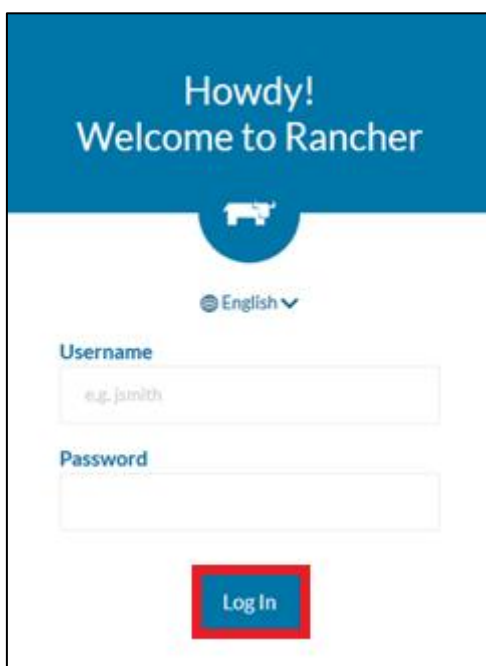
コンテナ管理サーバー(Rancher)GUI の言語設定は、「English」でご利用ください。

クラスタの作成

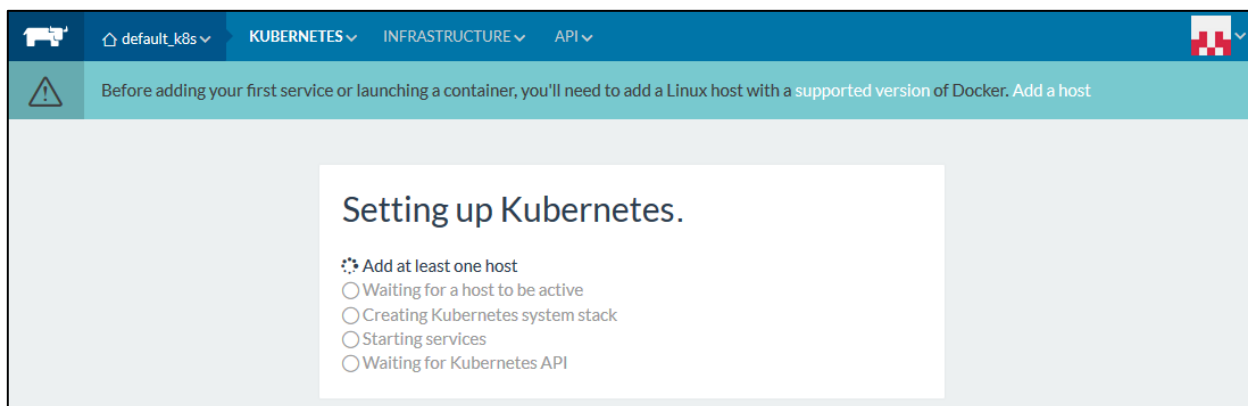
1.ログイン

開通通知書に記載されているURLにブラウザでアクセスしてください。

アクセスするとユーザー名とパスワードを入力するフィールドが表示されますので、開通通知書に記載されているユーザー名とパスワードを入力し、「Log In」をクリックしてください。

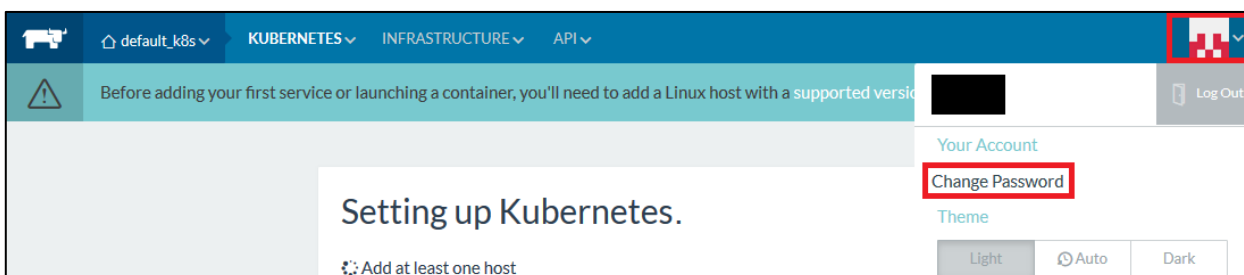


認証が成功すると以下のような画面が表示され、ログインが完了します。



2.パスワード変更

セキュリティ確保のため、必ず初期パスワードを変更頂くようお願いいたします。
画面右上にカーソルを合わせ、「Change Password」をクリックしてください。



「Change Password」をクリックすると現在のパスワードと新しいパスワードを入力するフィールドが表示されますので、それぞれ入力し「Save」をクリックしてください。

また、「Generate」をクリックすると新しいパスワードがランダムに生成されます。

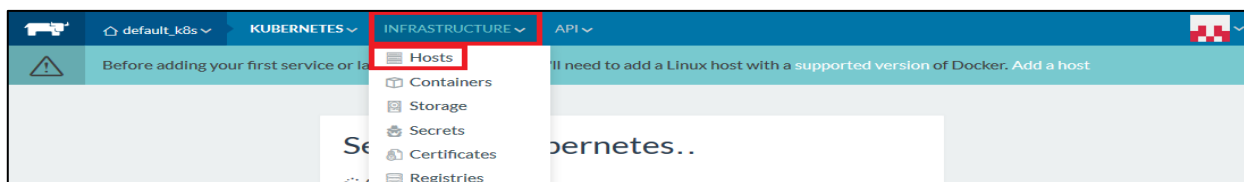
A screenshot of the 'Edit Account' form. It contains the following fields: 'Name', 'Login Username' (with a blacked-out value), 'Current Password', 'New Password' (with a 'Generate' button), and 'Confirm Password'. At the bottom, there are 'Save' and 'Cancel' buttons, with the 'Save' button highlighted by a red box.

3.Dockerホストの追加と削除

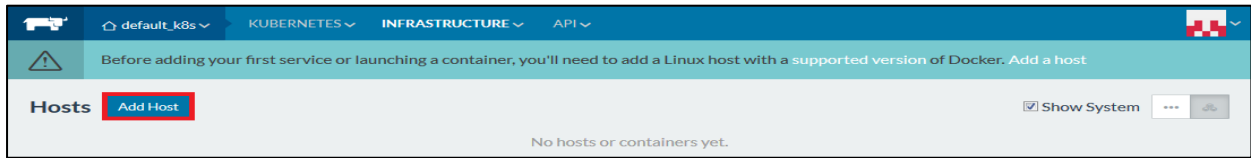
3.1.Dockerホストの追加

本サービスではDockerホスト3台以上の構成を推奨しています。

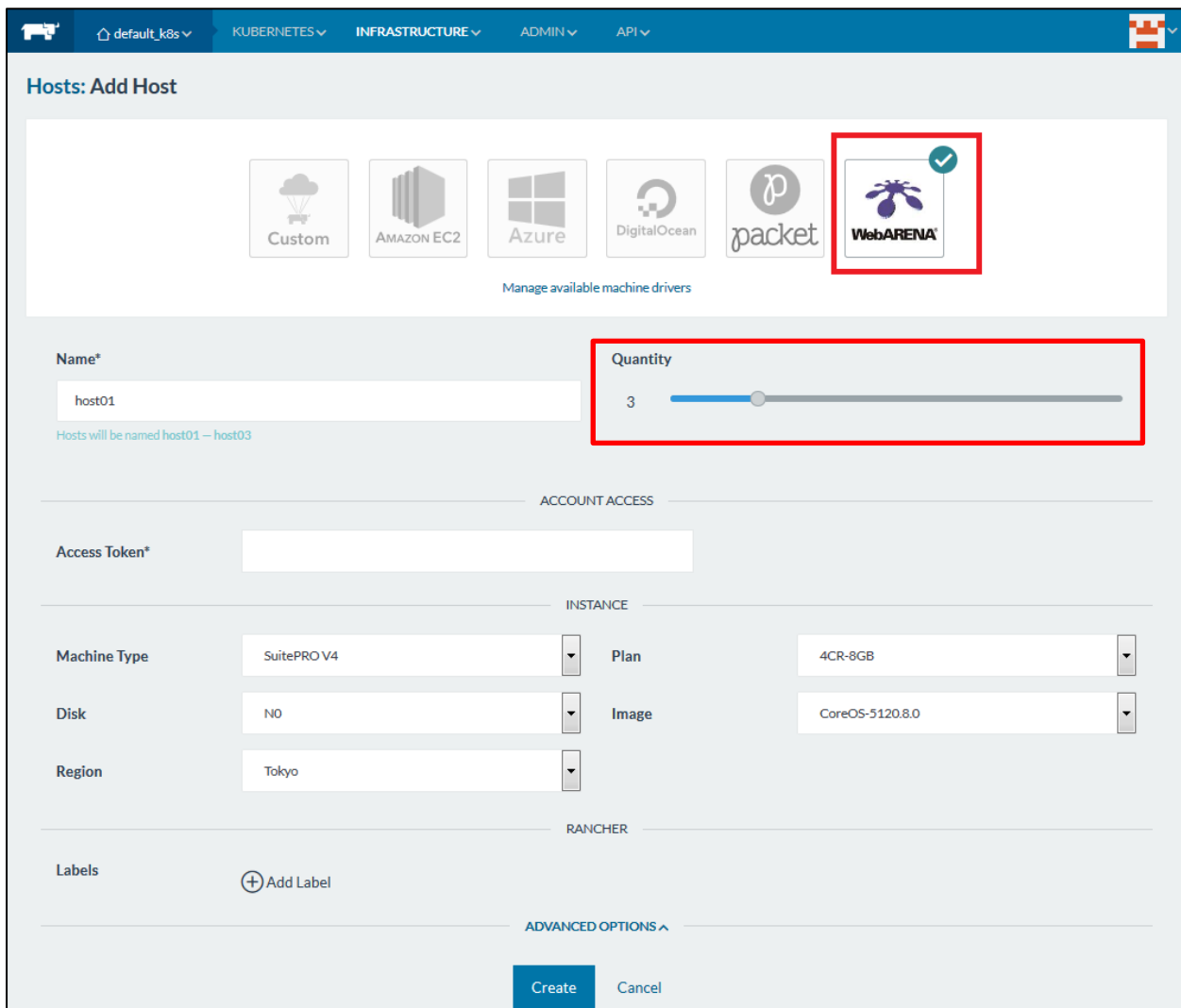
「INFRASTRUCTURE」タブにカーソルを合わせ、「Hosts」をクリックしてください。



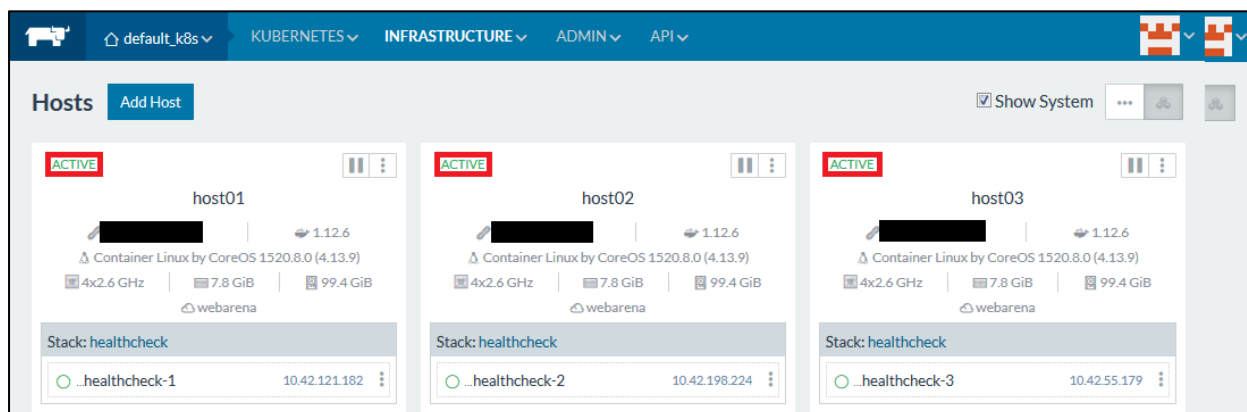
「Hosts」の画面でDockerホストを追加する「Add Host」をクリックしてください。



「Add Host」の画面でWebARENAを選択し、Nameに任意のホスト名とAccess Tokenに開通通知書に記載されているTokenを入力してください。また、必要に応じて各種設定を変更した後に「Create」をクリックしてください。



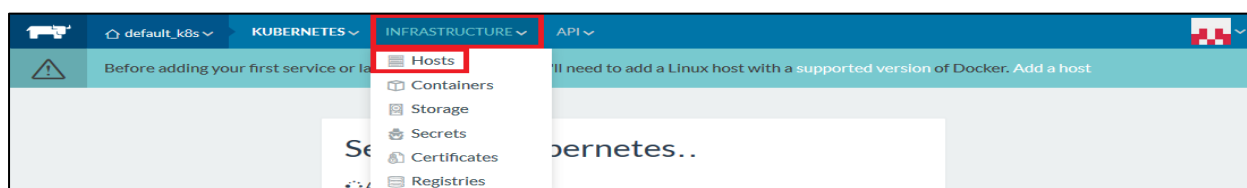
Dockerホストの生成に成功すると以下のような画面が表示されます。生成した各Dockerホストの状態がACTIVEであることを確認してください。



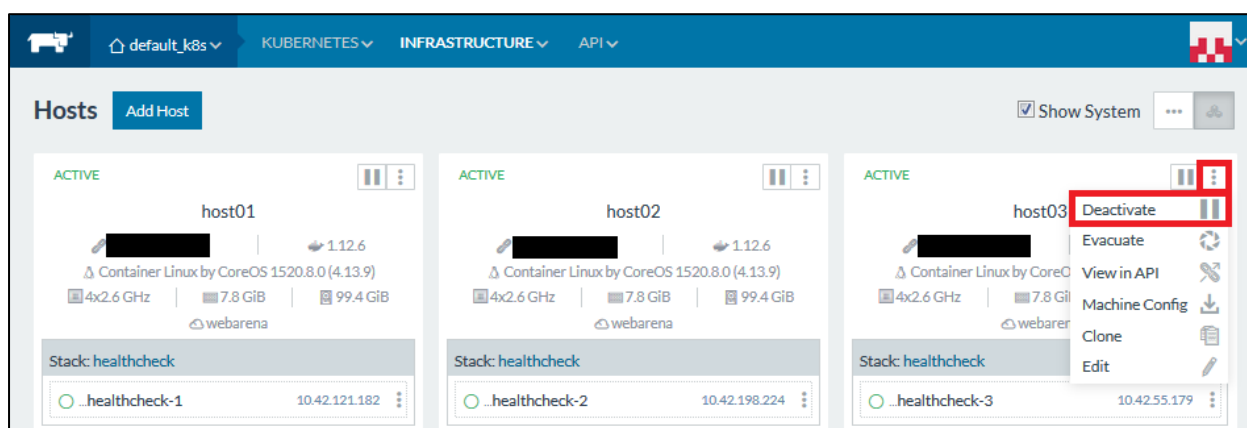
3.2. Dockerホストの削除

※Dockerホストを削除すると、Dockerホスト上のコンテナの中身も削除されるのでご注意ください。

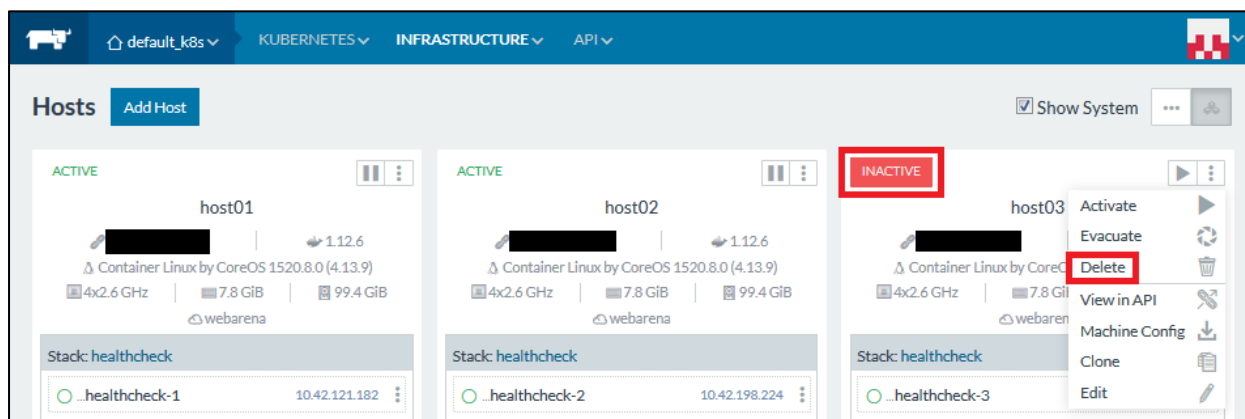
Dockerホストの一覧を表示するために、「INFRASTRUCTURE」タブにカーソルを合わせ、「Hosts」をクリックしてください。



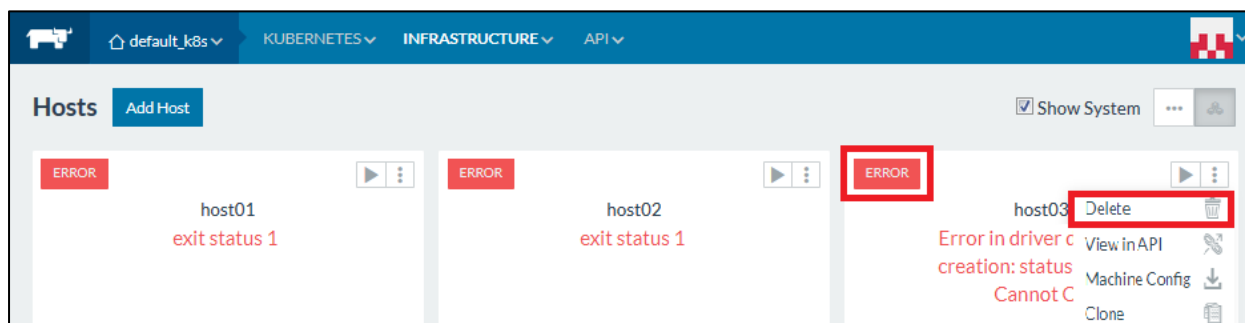
Dockerホストの削除は、削除したいホストの右上にあるボタンをクリックしてメニューの表示をします。以下の図のようにDockerホストの状態がACTIVEの場合は、「Deactivate」をクリックし、Dockerホストを一旦停止してください。



Dockerホストの状態がINACTIVEに変更されたことを確認したあとに、「Delete」をクリックするとDockerホストを削除できます。

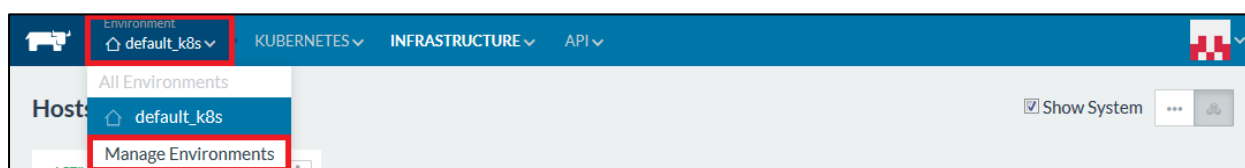


また、以下の図のようにDockerホストの状態がERRORの場合は、「Delete」をクリックすることでDockerホストを削除できます。

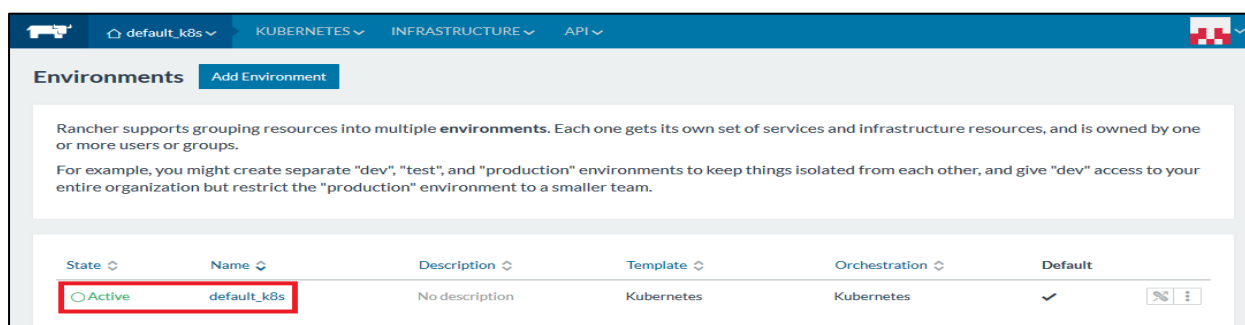


4. Environment状態の確認

「default_k8s」タブにカーソルを合わせ、「Manage Environments」をクリックしてください。



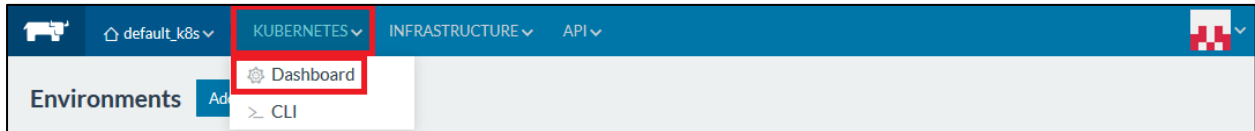
以下のような画面が表示されたら、default_k8sの状態がActiveであることを確認してください。



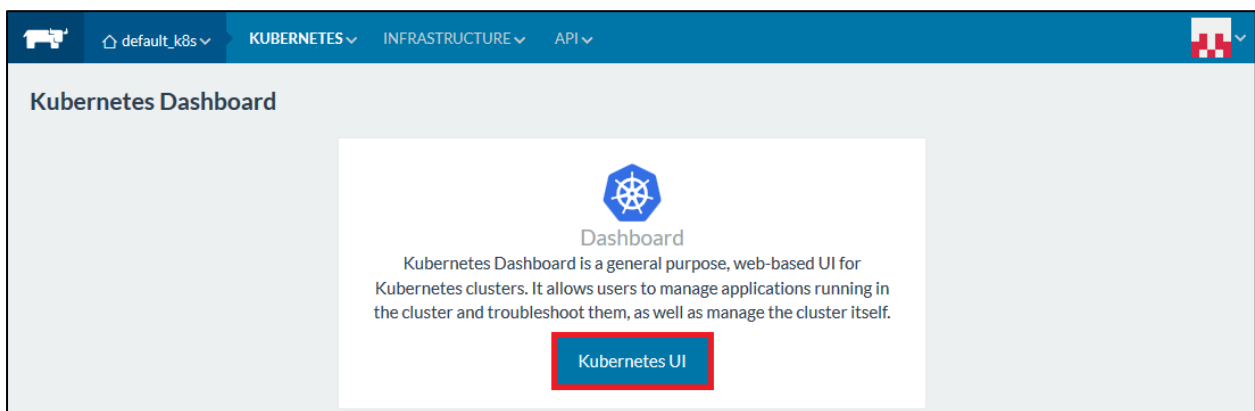
Kubernetes の利用

Kubernetes UI を使用する。

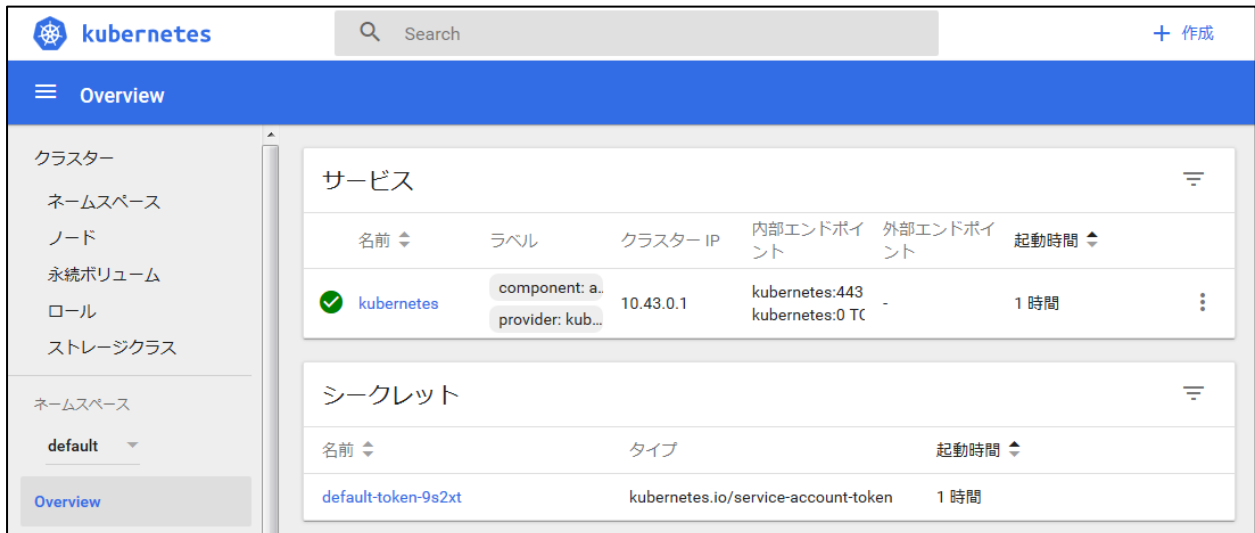
「KUBERNETES」タブにカーソルを合わせ、「Dashboard」をクリックしてください。



「Dashboard」の画面で「Kubernetes UI」をクリックしてください。

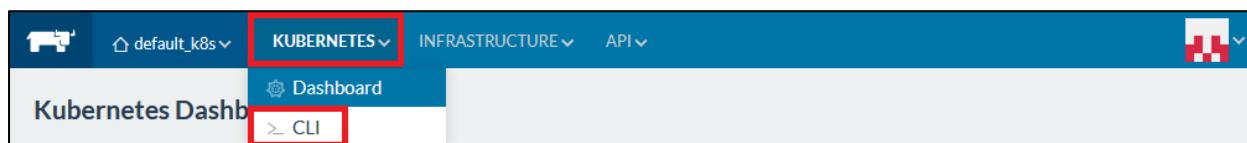


以下のような画面がKubernetes UIとなります。各種設定情報の確認や変更を行うことができます。



Kubernetes CLI を使用する。

「KUBERNETES」タブにカーソルを合わせ、「CLI」をクリックしてください。



以下のような画面がKubernetes CLIとなります。お客様のワークステーションでkubectlを使用する場合は、「Generate Config」をクリックし、表示された内容を~/.kube/configの中に入れてください。また、直接kubectlコマンドを実行する場合はシェルを使用してください。

